

えひめ女性活躍推進事業【愛媛県】

地域の実情と課題

- 県内の99.7%を中小企業が占めている。
- 企業を対象としたセミナーや講演会、ワークショップ等の開催により、意識啓発は進みつつあるものの、業種や事業所規模、女性比率などから自社にそぐわないとして女性活躍に消極的な事業所や職場風土が整わないといった理由で着手できていない事業所も見受けられる

事業の特徴

民間主導で設立されたえひめ女性活躍推進協議会と連携して、経営陣等トップの意識改革の更なる加速化や女性の継続就業に向けた各種制度等に関する情報提供といったトップダウンとボトムアップ、双方の手段を活用して女性活躍を推進する。

事業の効果

- ひめボス宣言事業所（ひめボス宣言と女性活躍の両方に取り組む事業所）
（1月27日～3月31日） 239事業所
- 女性登用等の自主目標を設定する企業 429社
（うち従業員10～300人の企業 294社）

目的・目標

- 従業員数10～300人の県内企業のうち、新たに女性登用等の自主目標を設定する企業700社以上（平成27～29年度）
- 女性活躍推進法に規定する一般事業主行動計画策定企業数（従業員300人以下の企業）を100社以上（平成28～32年度）

連携団体

○えひめ女性活躍推進協議会

事務局である（一社）愛媛県法人会連合会に女性活躍&ひめボス推進キャンペーン事業を委託するなど、様々な分野の構成団体による同協議会と連携して事業を実施している。

今後の課題

今後も、引き続き中小企業を対象に「トップの意識改革」と「女性の人材育成」を一体的に展開していくとともに、職業生活のみならず様々な分野の女性リーダーのネットワーク化などにも取り組んでいくことが必要。

事業の概要

1 女性活躍&ひめボス推進キャンペーン

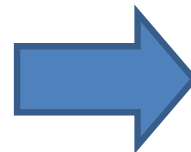
人口減少社会を迎える中、組織トップが意思表示を行い、働き方改革や女性活躍に経営戦略として取り組むことが必要です。そのため、県では「ひめボス推進キャンペーン」を展開することとしました。

県、市町、えひめ女性活躍推進協議会等が連携して発信

1/27 知事の宣言を契機として
キャンペーンをスタート



2/15 県・市町連携推進本部
会議において、県・市町合同
ひめボス宣言



3月 ひめボス推進強化月間
ひめボス宣言事業所が増加！



- ひめボスとは愛媛県版イクボス。愛媛の活性化を願い、愛媛で働く人を応援する上司のことです。
- ひめボス宣言事業所とは、ひめボス宣言と女性活躍推進の取組の両方を実施する企業や団体のことです。

2 女性の継続就業、復帰支援等に資する各種情報提供

女性が職業生活において活躍するために、継続就業など仕事と家庭の両立を支援するために役立つ情報を掲載したハンドブックを発行しました。

【特徴】

- 育児や介護などの制度利用者向けと上司向けを合冊し、まとめることで、共通認識を持ってもらい、互いの理解を深める内容となっている。
- 市町等の子育て支援(母子手帳配付)窓口や産科医療機関に配付する。

